

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和 年 月 日

協議会名: 霧島市地域公共交通会議

評価対象事業名: 令和5年度地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)	
南国交通株式会社	溝辺地区におけるふれあいバスの運行 (1)竹子・三縄・横川線 (2)麓線 (3)空港崎森線	持続可能な運行に向け、令和5年10月から中学生未満80円から100円、中学生以上150円から200円へ運賃値上げを行った。	A 計画どおり適切に実施した。	C ・3路線中1路線のみ目標を達成できた。コロナ禍による空港発着便の減少による、利用者減少が考えられる。	■数値目標の達成に向けて、霧島市地域公共交通計画に掲げる事業を着実に実施する。  <主な事業> ・ふれあいバスの運行の見直し ・交通モード間の乗継の推進 ・地域座談会の開催を通じた運行ニーズの把握	
	鹿児島交通株式会社		福山地区におけるふれあいバスの運行 (1)福地・池之谷線 (2)比曾木野線 (3)福地線(スクール対応)登校便 (4)福地線(スクール対応)下校便 (5)福沢線(スクール対応)登校便 (6)福沢線(スクール対応)下校便	A 計画どおり適切に実施した。 A 計画どおり適切に実施した。 A 計画どおり適切に実施した。 A 計画どおり適切に実施した。 A 計画どおり適切に実施した。 A 計画どおり適切に実施した。		C A C C C C C
			株式会社有村観光	霧島地区永水・向田地域におけるデマンド交通の運行 (1)永水・向田線		A 計画どおり適切に実施した。
隼人地区におけるはやと循環ワゴンの運行 (1)はやと循環ワゴン				A 計画どおり適切に実施した。		A 目標を達成できた。
有限会社中村タクシー	福山地区佳例川地域・福山地域におけるデマンド交通の運行 (1)佳例川線 (2)福山線		持続可能な運行に向け、令和5年10月から中学生未満80円から100円、中学生以上150円から200円へ運賃値上げを行った。	A 計画どおり適切に実施した。 A 計画どおり適切に実施した。		A C C
	隼人地区におけるはやと循環ワゴンの運行 (1)はやと循環ワゴン		地域イベント開催時にチラシ配布及びデモ運行を行い、利用促進を行った。	A 計画どおり適切に実施した。		A 目標を達成できた。
第一交通株式会社	霧島地区狭名田・野上地域におけるデマンド交通の運行 (1)狭名田・野上線		A 計画どおり適切に実施した。	A 目標を達成できた。		
旭交通株式会社	福山地区福沢地域におけるデマンド交通の運行 (1)福沢線	持続可能な運行に向け、令和5年10月から中学生未満80円から100円、中学生以上150円から200円へ運賃値上げを行った。	A 計画どおり適切に実施した。	A 目標を達成できた。		
株式会社タクシー国際	横川地区山ノ口・今村植村地域及び牧園万膳・川影地域におけるデマンド交通の運行 (1)山ノ口・今村植村線 (2)万膳・川影線		A 計画どおり適切に実施した。 A 計画どおり適切に実施した。	C C		

## 事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

令和 年 月 日

協議会名:	霧島市地域公共交通会議
評価対象事業名:	地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	<p>本市は、交通空白・不便地域に居住する高齢者や身体障がい者、児童・生徒等の交通弱者等に配慮した輸送サービスの整備を行うことを目的に、平成20年4月からふれあいバスを運行している。</p> <p>また、ふれあいバスの利用者が少ない地域における新たな移動手段として、平成23年10月からの霧島地区永水地域を契機に、市内7地域において、デマンド交通の運行を開始し、高齢者等の交通移動手段を拡充するとともに、地域住民の利便性の向上を図ってきたところである。</p> <p>加えて、路線バスの廃止に伴い、令和3年10月から、ジャンボタクシー(定員:9人)を活用した「はやと循環ワゴン」の運行を開始した。なお、運行位置をウェブ上でリアルタイムに提供するバスロケーションシステムの導入を行うなど、これまで前例のない取組を積極的に展開している。</p> <p>ふれあいバス等は、高齢者等を中心に、生活交通路線として必要不可欠であるが、人口減少や自家用車の普及により利用者は減少を続け、収支悪化により市の財政負担も増加している等、大きな課題を抱えている。</p> <p>このようなことから、今後も継続して、ふれあいバス等の路線を維持・確保するとともに、中山間地域の活性化を図ることを目的に、国の地域公共交通確保維持改善事業を活用するものである。</p>